

ロシアのウクライナ侵略に抗議する決議

国際社会の懸命な外交努力にもかかわらず、ロシアはウクライナへの侵攻を開始した。そして、ウクライナ全土への軍事攻撃を行い一般市民にも多数の犠牲者を出している。

また、軍事行為に核使用を前提とするかのようなロシア大統領の発言は、唯一の被爆国として決して許容できるものではない。

この武力を背景として一方的に現状を変更しようとする行為は、国際社会の平和と安全を著しく損なうものであり、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法違反であり断じて容認することはできない。

本市議会は、今年の東京オリンピックにおいて本市で事前キャンプを行った隣国ポーランドが、ウクライナの避難民を多数受け入れ人道上的支援を行っている中、同国への支援を含め、国際秩序への挑戦とも言える今回のロシアによる軍事行為に対し、抗議と非難の意を強く表明するとともに、世界の恒久平和の実現に向け、即時の攻撃停止と完全撤退を強く求める。

以上 決議する。

令和4年3月10日

恵那市議会